



問題

- 1 心拍数が正常範囲で、リズムの不整がある場合に考えるべき3つの波形は？**
 - a) 洞停止、脚ブロック、心房細動
 - b) 心房細動、期外収縮、洞性不整脈
 - c) 心室細動、心房粗動、房室ブロック
 - d) 上室頻拍、洞性頻脈、洞性不整脈
- 2 心房細動（Af）の心電図所見として正しくない**のはどれ？**
 - a) f波が見られる
 - b) P波が消失している
 - c) RR間隔が規則的
 - d) 心房に複数のリエントリーがある
- 3 心房細動で見られる“f波”とはどのような波形？**
 - a) 幅広で規則的な波
 - b) 細かく揺れる波
 - c) 大きく尖った波
 - d) 完全に消失したP波
- 4 上室性期外収縮（PAC）の特徴として正しいのは？**
 - a) 幅広で変形したQRS波
 - b) QRS波の前にP波がない
 - c) 早期にP波が出現し、形が異なる
 - d) RR間隔が延長する
- 5 心室性期外収縮（PVC）の特徴として正しくない**のはどれ？**
 - a) 早期にQRS波が出現する
 - b) QRS幅が狭くなる
 - c) P波が先行しない
 - d) QRS波のあとにT波が反転することがある
- 6 PVCでQRS波が幅広くなる理由は？**
 - a) 心室からの刺激が心房に伝わるため
 - b) 洞結節が不規則に興奮するため
 - c) 刺激伝導系を通らず伝導に時間がかかるため
 - d) P波が早期に出現するため
- 7 洞性不整脈で正しい特徴はどれ？**
 - a) QRS波が消失する
 - b) PP間隔が一定
 - c) 呼吸に伴ってリズムが変動する
 - d) P波が異常波形となる
- 8 洞性不整脈の心電図所見として正しいものは？**
 - a) P波やQRS波が変形する
 - b) PQ間隔が延長する
 - c) PP間隔が変動するが、他は正常
 - d) T波が消失する
- 9 PACとPVCの最も大きな違いは何か？**
 - a) QRS波の有無
 - b) 出現タイミング
 - c) QRS波の幅とP波の有無
 - d) T波の方向性
- 10 心室性期外収縮（PVC）のあとでもPP間隔が変化しないことが多いのはなぜ？**
 - a) PVCが心房に逆行伝導しないことが多いから
 - b) PVCが必ず洞結節をリセットするから
 - c) 洞結節の興奮は心室の影響を受けない構造だから
 - d) PP間隔はそもそも不整脈では測定しないから